



(審議資料)

加西市北条町出身であり、株式会社阪神百貨店代表取締役社長、同社代表取締役会長を務められ、現在、加西市特別顧問である三枝輝行氏に加西市名誉市民の称号を贈ることについて、加西市名誉市民条例（平成24年加西市条例第3号）第2条の規定により、議会の同意を求めるもの。（後掲参照）

## 功 績 調 書

住 所

[REDACTED]

さえぐさ てるゆき

氏 名

三 枝 輝 行

生年月日

[REDACTED]

### 1 性 行

関西経済界のリーダーとして、寛仁大度にして、優れた識見と円熟した人格をもち、明敏にして果敢な行動力に富み、広く人々に尊敬され、各界、殊に政・財界からの信望は極めて厚い。また、望郷の思い強く、加西市の発展を常に願い、歴代市長にわたり、財政的支援と自ら築いた幅広い人脈などを活用し市政全般にわたり助言、提言を行った。

### 2 事 項

氏は、旧加西郡北條町北條（現加西市北条町北条）にて生を受け、昭和38年に株式会社阪神百貨店に就職。その後、平成7年同社代表取締役社長を経て、同社代表取締役会長に就任した。殊に氏が社長在任中、全力で取り組んだ食品売場の改革は成果を上げ、阪神百貨店を「デパ地下ナンバーワン百貨店」と言わしめるまで成長させた。優れた洞察力と企業の第一線で培った豊かな経験と識見、卓越した経営能力を駆使し、経済界の伸展に心魂を傾けた。

また氏は、平成19年に加西市政策顧問、平成24年から加西市特別顧問に就任して以来、今日に至るまで民間の知識と経験を生かし、市政全般にわたり各種助言を行うとともに、豊富な人脈と加西市を結び行政運営を支援するなど献身的に活動した。殊に自らがラジオパーソナリティを務めるラジオやテレビ番組での加西市の紹介や番組への加西市の出演など当市のPRに尽力した。

加えて、氏は自らを生み、育んだ加西市への恩返しの思いから、平成9年より100万円の寄附を開始し、その後、毎年行われ現在まで続いている。さらに、令和2年8月、鶴野飛行場跡周辺地域整備事業（九七式艦上攻撃機実物大模型製作事業）のために2千万円の寄附を行った。加西市発展のため、助言や提言などに加え、寄附という具体的な財政的支援を行った氏の功績は誠に多大である。